

平成14年度補正予算に係る  
主な河川事業に関する説明資料

# 保倉川河道掘削

## 事業の概要

保倉川の治水安全度は著しく低いため早急に向上させる必要があるが、下流部の直轄管理区間には多数のプレジャーボートが不法に係留されていたことなどから、円滑な工事の実施が困難な状況にあった。

河川の適正利用に向けて、平成14年5月に「マリーナ上越」が供用を開始したことにより、当該区間の不法係留が解消される見込みとなったことから、川底の掘削を行って河川の断面積を拡大させるものである。

位置図

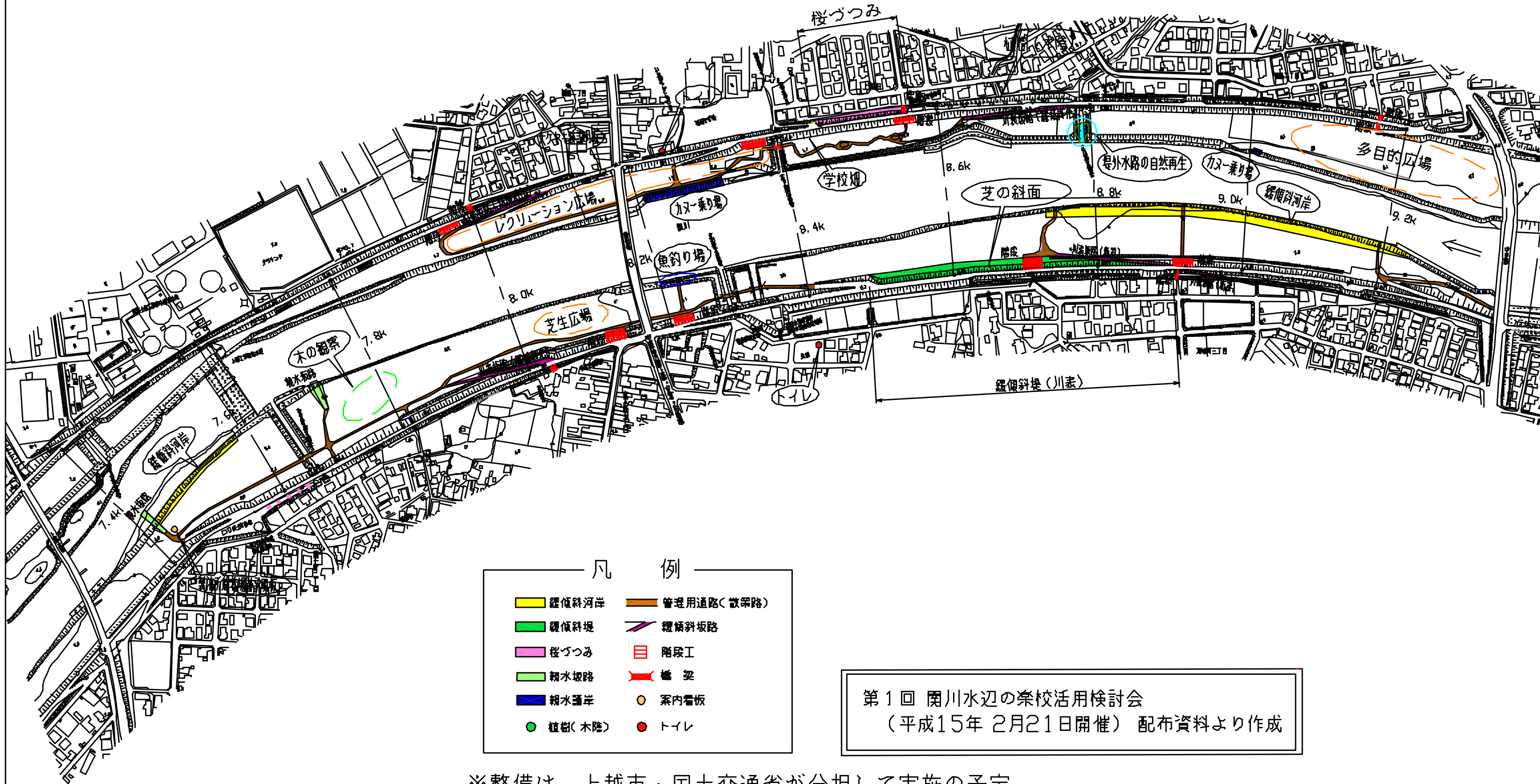
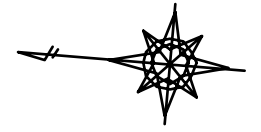


撮影年月:平成14年7月



# 関川河川環境整備事業（稲田地区）

## 施設配置イメージ



凡 例			
	緩傾斜河岸		管理用通路(散策路)
	緩傾斜堤		緩傾斜坂路
	桜づつみ		階段工
	親水坂路		橋 架
	親水護岸		案内看板
	植樹(木陰)		トイレ

第1回 関川水辺の楽校活用検討会  
 (平成15年 2月21日開催) 配布資料より作成

※整備は、上越市・国土交通省が分担して実施の予定。  
 (平成14年度補正予算(高田工事事務所)では、親水護岸、坂路、階段、緩傾斜堤等を整備の予定。)